組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	地域課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標 取組指標	指標 R5目標	指標 R5結果	主な取組（事業） 取組名称（事業名）	主な取組（事業） 概要	評価	目標達成状況	今後の方針
1	西区の魅力を、広く区内外に発信するとともに、区民とその魅力の共有を図ります。		SNSによる情報発信件数（件）	120		SNSを活用した魅力発信	西区の魅力やスポットをインスタグラム等で発信します。			
2	区民が主役の活力あるまちを推進するため、地域と大学、学生の双方がお互いを受け入れるための土台づくりや連携の支援をします。	行財3-2-③	地域と大学の交流と連携の推進	大学、地域へのヒアリングを実施		大学との連携事業の実施	どのような連携が地域や大学側で求められているのかニーズを把握し、より連携が活発化するよう取り組みます。			
3	区民の主体的な文化活動の充実と継続したスポーツの推進を図るため、地域や大学と連携し住民が親しみやすく参加しやすい事業を実施することで、西区の一体感の醸成を図ります。		参加者アンケートでの満足度（%）	85		・西区スポーツスマイルプロジェクト ・西区スポーツ振興関連事業	区民の継続したスポーツ・運動の習慣化に向けたきっかけづくりを提供するとともに、多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらい、夢や希望を育む支援に繋げ、区民の交流機会を創出します。			
4	湿地のさらなる保全の取り組みを推進するため、佐潟に関連する活動の支援等を通じて、環境保全意識の定着を図るとともに、魅力の発信と交流の促進を図ります。		佐潟水鳥・湿地センター自主事業及び佐潟ボランティア解説員による自然環境保全啓発活動（件）	36		・佐潟ボランティア解説員制度の運用 ・佐潟水鳥・湿地センターを拠点とした啓発活動の実施 ・各種イベントでのPR	佐潟の自然や動植物に関するテーマの事業を実施し、自然環境保全及び賢明な利用の普及啓発を促進します。			
5	地域における自治をさらに推進するため、区自治協議会の活動の活性化を図るとともに、コミュニティ協議会の事業支援を行います。	行財3-2-① 行財3-2-②	区自治協議会提案事業の実施支援件数（件）	5事業以上の支援		・区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら事業を企画運営します。			
			地域コミュニティ協議会の運営支援団体数	運営支援15団体		地域コミュニティ協議会の運営支援	地域コミュニティ協議会が活発な活動を展開できるよう、事務的な経費や事務所借上経費の一部を補助するなどの運営支援を行います。			

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・地域活動に参加した経験のある市民の割合 ・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・1人1日当たりごみ総排出量 ・仕事に対する職員満足度 ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数 （全体・うち区役所が進めた取組数）	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区役所	組織名 （準部・課・機関名）	区民生活課			評価日	

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	西区の環境美化を推進するため、各種団体等への活動支援・協力や幅広い世代への環境美化意識の啓発を図ります。		ボランティア清掃等の参加団体数（のべ数）	530団体以上		・西区クリーン月間や海岸一斉清掃への協力・支援 ・自治会・町内会、民間団体が実施するボランティア清掃活動への支援	各種団体等が実施するボランティア清掃活動で使用する備品等の提供や貸出、ごみの回収による支援を行います。			
2			「子どもエコ教室」アンケート満足度（%）	満足度90%以上		・子どもエコ教室	「子どもエコ教室」を通して保護者も一緒に学ぶ機会に触れることで、幅広い世代の環境美化意識の向上と啓発に繋げます。			
3	自己啓発研修や業務に関する研修の積極的な受講を推進し、職員の窓口対応能力の向上を図ります。	行財1-1-①	職員1人あたりの年間研修受講回数（回）	6回以上		・各種研修の受講や職場内研修の開催	自己啓発や業務に関する知識の習得に向けた各種研修の積極的な受講を促進します。 課内の内部研修を開催します。			
4	窓口改善活動に取り組み、市民サービスの向上と働きやすい職場環境の整備を進めます。	行財1-2-①	窓口アンケートの平均点（点）【5点満点】	4以上を80%		・西区フィールドイノベーションメンバーを中心とした窓口の改善活動 ・窓口アンケートの実施	西区役所の窓口職場職員で構成する検討チーム（西区FI）を中心に、窓口改善と職場環境の整備に取り組みます。 アンケートにより、取組の成果や課題を分析・評価し、改善活動の有効性・実効性を高めていきます。			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・新潟市は子育てしやすいまちだと思う保護者の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ・自分が健康だと思う市民の割合 ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思う高齢者の割合
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	健康福祉課		

作成日	令和5年4月1日
評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	地域の中で人と人のつながりを大切にし、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		健康相談及び健康教室への参加率(%)	11.00%		健康的な生活習慣の継続を啓発する健康相談及び健康教育	健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症・重症化を予防する食生活や運動習慣が継続できるよう、生活習慣病のハイリスク者へ案内を行い、健康相談及び健康教育を行います。			
2			簡易検査および予防セミナー実施数（人）	300人		西区認知症オレンジプロジェクト	認知症の人が自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指し、広く区民に認知症への理解を深めるため、認知症の簡易検査と予防セミナーを開催します。			
3	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		累計登録者数(人) [参考] R4末 5,749人	増加		LINEによる子育て応援情報配信事業	出産・育児の不安を軽減し、育児の孤立を防ぐため、SNSの活用により、効果的で分かりやすい子育て情報の発信を行います。			
4	全ての職員が、子育てに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財1-4-②	男性の育休の取得率(%)	特定事業主行動計画目標値		子の出生予定日連絡票の運用	男性職員に子が生まれる際に、育児休業を取得しない場合に理由の記載が必要な「子の出生予定日連絡票」を提出してもらうことで、男性の育児休業の取得に対する意識の醸成を図ります。			

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	西地域保健福祉センター			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	地域の中で人と人のつながりを大切にし、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		利用勧奨電話の実施人数（人）	対象者の全て		特定保健指導の利用勧奨	特定保健指導の実施率を高めるため、電話による利用勧奨を行います。 健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。			
2	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		検討事例（数）	対象者の全て		特定妊婦の支援検討とモニタリング	特定妊婦等への支援を確実に行うことにより、出産・育児の不安を軽減し、育児の孤立化を防ぎ、地域で安心して子育てができるよう支援します。			
3	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財-1-4-②	年次有給休暇の取得日数（日）	14.0日		年次有給休暇の計画的取得	年間の月別計画表に、年休取得予定を記入し、計画的に休暇を取得できるようにします。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	黒埼地域保健福祉センター			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	地域の中で人と人のつながりを大切にし、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		健康相談及び健康教育の依頼団体数	10以上		健康的な生活習慣の継続を啓発する健康相談及び健康教育	健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症・重症化を予防する食生活や運動習慣が継続できるよう、地域団体等との協働により、健康相談及び健康教育を行います。			
2	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		会議・研修会・交流会等で連携した関係機関施設数	20以上		妊娠子育てほっとステーション連携強化事業	子育て支援に係る地域の関係機関や妊娠子育てほっとステーションと協働し、連携会議・合同研修会・子育て支援者交流会等を開催します。			
3	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財1-4-②	年次有給休暇の取得日数（日）	14.0日		年次有給休暇の計画的取得	年間の月別計画表に、年休取得予定を記入し、計画的に休暇を取得できるようにします。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標		作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区役所	組織名 （準部・課・機関名）	保護課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯、困窮者世帯の児童・生徒へ学習支援を行います。		子ども学習会の参加登録者数	30人		子ども学習会(毎週土曜日・日曜日) 家庭支援の実施	有償塾等に通うことができない子どもとその親に対して学習会参加を呼びかけ、学習習慣の定着、その後の高校進学へとつなげ、貧困の連鎖防止に努めます。			
2	すべての稼働年齢層（15歳～64歳）の被保護者の稼働能力を検討し、求職指導対象者への就労支援を行います。		就労支援事業利用者数	120人		生活保護受給者等就労自立促進事業への参加勧奨 就労準備支援事業への参加勧奨	ケースワーカーと就労支援員及びハロワーク職員とで協働し、稼働能力の可否及び能力を判断し、個々に沿った就労支援を行います。			
3	適正な生活保護制度の実施のため、保護業務の基本となる訪問調査活動について、計画に基づいた訪問を行います。		訪問計画に基づいた訪問実施回数の割合	87.60%		訪問計画に基づいた訪問活動の実施 長期未訪問世帯の解消	毎月、訪問実績を係長が進行管理を行い、訪問ができない世帯には組織的に対応して問題解消を図り、訪問実施率を高めて行きます。			
4	生活保護や他法他政策、他の関係機関業務の知識を習得することで、より適正で円滑な生活保護制度の実施に努めます。	行財1-4-①	他法他政策等、実施される研修への参加回数	職員1人あたり1回以上		職員の各種研修参加	研修案内があった際に、速やかに職員周知し、積極的な参加を促し、職員の能力向上に取り組みます。			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・新潟市の農水産物などに対してほこりや愛着を持つ市民の割合	作成日	令和5年4月1日
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	農政商工課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標 取組指標	指標 R5目標	指標 R5結果	主な取組(事業) 取組名称(事業名)	主な取組(事業) 概要	評価	目標達成状況	今後の方針
1	「くろさき茶豆」や「いもジェンヌ」など西区特産農産物のさらなる認知度向上のため、農商工連携による県内外へのPRを実施し、一層の販路と消費の拡大、高付加価値化とブランディングを進め、生産振興と地域の活性化につなげます。		Twitter(枝豆)とInstagram(枝豆・いもジェンヌ)のフォロワー数(人)	20,000		・西区のおいしい農産物魅力発信事業	西区特産農産物の知名度向上と、販路や消費の拡大、ブランディング確立のため、その魅力を県内外にPR・情報発信します。			
2	生産者と消費者が触れ合う、農業を学ぶ場・体験の機会を提供し、農業への理解と地域への誇りや愛着を育む取り組みを進めます。		親子収穫体験の参加組数(組) 参加者アンケートでの満足度(%)	180 80		・西区の魅力を体感！まち歩きと収穫体験	都市部住民の「農業」への理解と知識を深めるため、親子向け収穫体験事業を実施します。			
3	区内の魅力ある自然景観や史跡などを活用し、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図るとともに、まち歩きボランティアガイドの養成に取り組みます。	行財3-2-②	区主催のまち歩き参加者数(人) 参加者アンケートでの満足度(%)	180 80		・西区の魅力を体感！まち歩きと収穫体験	地域団体やボランティアガイド団体と連携し、赤塚地域・佐潟周辺の「北国街道」沿いや黒埼・内野地域にある観光資源を生かしたまち歩きを実施し、地域に根差した歴史や文化などの魅力を発信します。			
4	西区の農業を振興するため、女性農業者を対象としたスキルアップやネットワーク化を図り、多様な担い手の確保・育成を進めます。		ワークショップ企画の事業展開数	1		・西区サスティナブル農業支援事業	多様な担い手の確保に向け、女性農業者を対象としたスキルアップやネットワーク化に向けた企画を開催し、女性が農業に従事する上での課題解決につなげます。			
5	意欲ある多様な担い手の確保・育成に向け、新規就農希望者への支援体制を整備するとともに、女性の活躍を推進し、多様な担い手の確保・育成を進め、持続可能な農業を目指します。		新規就農に関する相談件数 認定新規就農者数	10 1		・にいがたagribase事業 ・新潟西部地域担い手対策協議会	西区の農業の持続的発展に向け、意欲的な担い手を確保・育成するため、新規就農者の研修機会や経営の早期安定化に向けた初期投資への支援を行います。			

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・道路が適切に整備・管理されていると思う市民の割合	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	建設課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	小針青山海岸周辺地区における安心・安全な住環境と緊急輸送路の機能を確保するため、国道402号の飛砂対策を講じます。		飛砂防止柵の整備延長（m）	90		高さ3mの飛砂防止柵の整備	老朽化している高さ2.5mの鋼製の飛砂防止柵について、より効果が期待される高さ3mの柵に改良します。			
2	速やかなサービス提供と事業効果の早期発現を図るため、年間の施工時期等の平準化に配慮しながら、工事の早期発注に努めます。	行財1-2-①	上半期発注率（%）	80		工事の早期発注	事業効果の早期発現を図るため、上半期に出来るだけ多くの工事を発注します。			
3	市民からの要望に迅速に回答します。	行財1-1-①	要望書受理後、10日以内に回答した割合（%）	100		要望に対する迅速な回答	要望書受理後、迅速に対応方針を回答します。			
4	冬期間も安心して通行できる道路の確保に向け、自治会等を対象にワークショップ形式で意見交換を行い、地域の除雪計画の策定を支援します。		ワークショップ開催地区	1		自治会等を対象にしたワークショップの開催	地域の除雪計画策定の支援を行うため、自治会等を対象にワークショップ形式の意見交換を行います。			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	総務課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	実際の避難所運営と避難所生活を体験できる機会を設け、地域主体の避難所運営の推進に取り組みます。		地域主体の避難所運営の充実への取り組み	実施		地域向けの避難所運営体験会の開催	避難所運営委員会を設立済みで、実際の避難所運営に関わる地域の方々を対象に開します。			
2	高度化・複雑多様化する行政課題を区民の視点で考え、解決できる職員養成に取り組みます。	行財1-4-①	研修受講者のアンケートで自身の成長につながったと回答した割合	90％以上		新規・異動職員研修 人権研修 接遇研修 など	高度化・複雑多様化する行政課題を解決することができる職員を養成するため、様々なテーマ構成で研修を実施します。			
3	IoT技術を活用し、地域全体で子どもたちを見守る体制を構築します。	行財3-2-③	見守り端末を配布した小学校数	9		IoT技術を活用した登下校子ども見守り事業	子どもの位置情報を記録する見守り端末を西区内の児童に配布します。 ※官民連携事業（連携先：東北電力フロンティア(株)／(株)otta）			
4	緊急性の高い災害情報の伝達力強化のための方法を検討します		音声情報の一斉送信サービスを活用した伝達力強化のための方法を検討	検討		西区土砂災害情報一斉電話業務	緊急性の高い災害情報の伝達力強化のため、土砂災害情報の伝達方法（一斉電話）の活用など新たな対応策を検討します			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標		作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	西出張所			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	西地区の4コミュニティ協議会の活動を支援し、地域との連携を深めます。	行財3－2－②	・西地区4コミュニティ協議会の意見交換会を開催します	2		・西地区コミ協連合会主催で意見交換会を開催	西地区の4つのコミュニティ協議会の連合会の活動を支援します。各コミュニティ協議会の課題を持ち寄り共有し連携・相互理解を深めてもらいます。			
2	「親切・丁寧・正確・迅速・適切」な窓口対応で、市民の信頼と期待に応えます。	行財1-1-①	・窓口アンケートを実施して住民提案を実現します	1		・窓口アンケートの実施（年1回）	窓口アンケートを実施し,来庁者の窓口対応の満足度を把握して業務改善につなげます。			
3	市民の視点で考え、解決することができる職員を育成することで、窓口対応能力や資質の向上を図ります。	行財1-4－①	・各種業務研修を受講します（1人5回以上×職員12名）	60回		・各種業務研修の受講 ・資質向上を図るための研修等への参加	時間を調整して積極的に各種業務研修に参加します。			

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合	作成日	令和5年4月1日
組織名（部）	西区	組織名 （準部・課・機関名）	黒埼出張所			評価日	

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	丁寧で正確なサービスを迅速に提供するため、職員の業務習熟度を高めます。	行財1-1-①	グループ内研修の実施回数	8		グループ内研修	職員が講師となり、グループ内で業務研修を行うことで、グループ全体の業務習熟度を高めます。			
2	信頼される出張所を目指し、職員の資質向上に取り組みます。	行財1-1-①	伝達研修の実施回数	8		伝達研修	研修を受講し、自身のスキルアップを図るとともに、習得した知識を職場内へフィードバックすることにより全職員の資質向上につなげます。			
3	業務や施設等に係る改善を実施し、市民からより親しまれる出張所づくりに取り組みます。	行財1-2-①	改善実施件数	3		改善提案及び実施	職員ひとりひとりが常に改善の視点を持ち、担当業務を超えた改善提案を行える職場風土をつくることで、職場環境の改善を行います。			
4										
5										